



おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りを寄せてください。

いくつかお便りをご紹介します。

省エネ対策としてわが家でも「1日1時間テレビの利用を減らす」「車の停車中はエンジンを切る」を実践することにしました。

毎月楽しみに読んでいます。観光立市の佐世保の市民として、市外の人たちに佐世保をアピールしていきたいと思います。

西海パールシーリゾートでは、カキ祭りやシーカヤック体験なども行われていますが、今後もさら

に「楽しくて、きれいで、安くて、おいしい」を実感できる施設になってほしいと思います。

広報紙は、地域に密着したことなど盛りだくさんの内容で助かります。これからも、どんな小さなことであっても教えてください。

クイズをもっと増やしてほしいです。

よく読んで知ることが大事だと思います。その上で当選したらもっといいのですが...

広報係から

毎月たくさんのお便りをありがとうございます。お便りの内容はさまざまですが、環境や観光についてのご意見は数多くいただきます。今後も、特集などで取り上げていきたいと思っています。

広報クイズは、皆さんが取り組みやすいように出題は、多すぎない3問としています。

広報クイズ

はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、8月23日までにお送りください。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書カードをプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 総合グラウンドプールの子どもプールは、「ちゃんプール」として子どもたちから親しまれています。

問題 平成20年からおおむね10年間の本市の総合計画について、市総合計画を考える会議で、4月から検討を始めました。

問題 本市は、友好都市・^{アモイ}廈門市との経済交流の一環として 研修生を受け入れています。

前回の答えは、文学 百 梅でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

これってどんな意味？

行政用語やカタカナ用語などで、「耳にはするけど、よく分からない」というものがあれば、お寄せください。

「食育」とは？

食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

国民が健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむことができるよう「食育基本法」が、昨年7月15日に施行されました。食育基本法では、食育は生きる上での基本であって、「知育」「徳育」「体育」の基礎となるべきものとしています。

最近の食を取り巻く環境は、食生活やライフスタイルの変化に伴い、「孤食」「偏食」「飽食」「朝食の

欠食」など、生活習慣病の若年化を促進する要因を多く含んでいます。

市では、市全体で食育への取り組みを行うため、学識経験者や専門家、市民代表者などで構成された「市食育推進会議」をことし6月に設置しました。この会議で、食育のあり方や環境づくりなどについて検討しながら「食育推進計画」を作ります。

本年度は食育のモデル事業として、次の事業に取り組みます。

- 小・中学校での食の指導や野菜作りなどの体験遊休農地を利用したリサイクル農業や無農薬・無化学肥料農業の活動
- 食のリサイクル(生ごみリサイクル)の活動

モデル事業の活動状況などは、本紙や市ホームページなどで随時ご紹介する予定です。

お尋ね 保健所内・健康づくり課
(☎0956-24-1111)

思い出の一枚

昭和57年の夏祭り

この3枚の写真は、「させぼ市政だより」昭和57年9月号で紹介した佐世保の夏祭りです。

「茅の輪くぐり」は柚木地区で行われており、夏の疫病を追い払い健康を願って直径約1.8mの輪をくぐります。「福石観音四万六千日祭」は、祭りの期間に参拝すると4万6千日参拝したのと同じ功德が得られるといわれ、毎年たくさんの参拝者でにぎわいます。「^{ひんざさ}献笹祭り」は、八幡神社周辺の子どもたちが、笹を乗せたおみこしを担いで「六根清浄、悪疫退散」と大声でとなえながら町内を回ります。

これらのお祭りは、夏の風物詩として現在でも行われています。

【懐かしい佐世保の写真をお寄せください】

写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。お借りした写真は郵送でお返しします。



茅の輪くぐり

福石観音四万六千日祭



八幡神社の献笹祭り